

(仮称) 門真市自治基本条例を考える市民検討委員会

第6回検討部会 概要

日 時 平成23年2月17日(木) 午後7時～9時

場 所 門真市立文化会館1階ホール

出席者 市民委員 参加者15名 欠席者7名

今川 晃同志社大学教授、南島 和久神戸学院大学准教授

職員WG 参加者7名 欠席者14名

傍聴者 5名

主な内容

1. 市民団体・地域コミュニティについて

市民委員は、NPO活動や自治会活動に参加されている方が多く、現在の状況について話していただくことから議論が始まりました。

現状の課題・問題点として、

◎活動参加者の高齢化、実際に活動に参加する人の減少(会費は払うが活動には参加しない)

◎地域における人間関係の希薄化、自治会への不加入

◎コミュニティ同士の連携がない

などが挙げられました。

そこで、今後の地域コミュニティの在り方について、必要なことや求められていることは何かについて議論が進み、

◎参加を強制するコミュニティではなく、参加したいと思えるコミュニティを作る

◎コミュニティの中心となる人材の育成

◎コミュニティのネットワーク構築

◎校区などを核とした新たなコミュニティづくり

など、さまざまな意見が挙げられました。

そして、自治基本条例において、地域コミュニティの役割をどう位置付けるかについては、細部にわたって定義するのではなく、総論として基本部分を定めていくという方向性が確認されました。

2. 次回の検討部会について

次回の検討部会では、「協働・住民投票」をテーマにして議論を進めていきます。

市民委員の皆さんはさまざまな地域活動をされている方が多く、今回の地域コミュニティについての議論では、実体験に基づく意見が多数出されましたので、協働のテーマにおいても活発な議論が期待されます。

3. 第8回検討部会の日程調整など（事務局より）

4月22日（金）午後7時より文化会館1階ホールにて開催が決定しました。

傍聴席をご用意しておりますので、ぜひお越しください。

【今後の予定】

第7回検討部会

日時 平成23年4月8日（金）午後7時～午後9時

場所 門真市民プラザ2階 生涯学習センター集会室

内容 協働・住民投票について